

Care Aide Recruit Guide

平成医療福祉グループ

介護部 採用案内



絶対に見捨てない。

体をささえるためにのばした手も、

いたむ体をさする手も、

抱きしめたいものがある手も、

不安で頭をかかえた手も。

困っている手は、必ずつかむ。

助けを求めるすべての人へ、絶対に見捨てない医療を。



平成医療福祉グループ
HEISEI MEDICAL WELFARE GROUP

理念・基本方針

理念

「絶対に見捨てない。」

基本方針

1. 「患者・利用者さんのため」を最優先に考え、行動する
2. 全ての患者・利用者さんに最善の医療・福祉サービスを提供する
3. 日本の医療・福祉の問題点を分析し、最適な機能を提案し実践する
4. 専門多職種による徹底したチーム医療を実践する

Career Interview



目標に向かって歩める仕事を！

阪神・淡路大震災のボランティア経験がこの仕事の原点です。どんな環境でも「ありがとう」と笑顔で言ってくれたおじいちゃん、おばあちゃんに感銘を受けて「こんな楽しい仕事がしたい」と思い、スタートしました。患者さんや利用者

さんが元気になる様子や、何気ないひと言に元気をもらい、何ものにも代え難い喜びと感動は、今も変わらず続いています。患者さんや利用者さんが笑顔にあふれ、スタッフが喜び、生きがいを感じながら働けるグループを目指していきます。



部門長 **前川 沙緒里**
Maekawa Saori

大変さより教わることが多い仕事

「介護士さんは、大変ですね」と、よく言われます。仕事を始めた当初は、私も力任せに介助をしたり、うまく伝えられないもどかしさに悩む経験をして、大変だと感じる

ときもありました。ですが、仕事に携わり続けたことで、大変なことよりも教わる機会の多さに気づき「やってよかった」と心から感じられるように変わりました。本当に介護が必要な方の役に立てた実感を得たとき、仕事を続ける理由や支えにつながっていくと思います。



関東
エリア長 **中野 照美**
Nakano Terumi

新卒だけでなく、ベテランも成長！

「ひとと接する仕事がしたい」と他の職種から転職してきました。同じ介助法やコミュニケーションを用いても、うまくいくこともあればいかない場合もあり、正解が明確にないからこそ、やりがいを感じられます。グループとして新卒から

ベテランまで段階別のスキルアップを図る研修体制が確立されているので、他施設のスタッフと研修で交流しながら、良いところを共有する機会もあります。日々スキルアップをして、利用者さんが充実した生活を送れるよう、一緒にがんばっていきましょう！



関西
エリア長 **川口 勉**
Kawaguchi Tsutomu

視野を広げながら成長できる！

「ひとの人生に寄り添う仕事がしたい」と特別養護老人ホームに入職しました。当グループは、医療と介護が連携している特長があり、交流の少ない職種とも、さまざまな視点で情報交換ができます。他職種との交流は視野を広げ

て学ぶ貴重な機会です。また、介護職を独立した専門職として位置づけているので、研修や学会発表など医療職に引けを取らない体制でしっかりと学べます。「あなたに出会えてよかった」と思ってもらえるよう、笑顔を絶やさずにがんばりましょう！



関西
エリア長 **久保 恭子**
Kubo Kyoko

ここで働くことで
叶うことは？

どうして
介護士になったの？

このグループの
特長は？

なにがやりがい？

プロとしての誇りを持てる！

私たちは、介護ケアのプロとして誇りと責任を持ち、「その人らしさを支えます」という介護部の理念のもと、「絶対に見捨てないケア技法」を実践しています。最も近くで寄り添い、入院生活とその後の生活という貴重な人生の一部

に関わらせていただく重要な役割です。教育体制としては、eラーニングや資格取得のためのサポートでスキルアップも叶います！みんなで笑顔ある、優しく明るい環境を一緒につくっていきましょう。



関東病院
エリア長 福崎 彩子
Fukuzaki Ayako

学ぶチャンスが豊富！

超高齢化社会の中、病院で働く介護士の役割も年々増えてきて、より専門的なことが求められるようになってきています。当グループでは医療的な知識を含め、研修や日々の業務のなかで学ぶ機会が豊富です。私たちの接し方や声のかけ

方により、患者さんが笑顔を見せてくださるとき、感謝の言葉をかけてくださるときの喜びは、他の仕事ではなかなか味わうことができません。1人でも多くの方にこの喜びを経験してもらえような職場作りを目指しています。



関西病院
エリア長 大石 順子
Ohishi Junko

他職種と連携して
仕事を進められる！

全国の仲間と協力して
働きながら子育てできる！

勤続25年目！

ワークライフバランスがとれて
働きやすい！

グループの規模が大きいからこそ
したいこと、叶えたいことを大切にできる

子育てに対応した働き方ができて
資格取得のサポートがある！



山口エリア長
大西 敏夫
Ohnishi Toshio



淡路エリア長
米田 恭子
Yoneda Kyoko



徳島・淡路
病院エリア長
鈴木 勇人
Suzuki Hayato



山口
病院エリア長
河原 夏未
Kawahara Natsumi

Care Section Efforts

平成医療福祉グループ 介護部の取り組み

1

一人ひとりに寄り添った介護

不安の多い入院生活や入所生活でも、一人ひとりがその人らしく生活できるよう、介護士を含む医療チームでケアを行っています。トイレやお風呂など生活に必要な介助では、好みやクセ、想いや習慣など一人ひとりの個性を尊重した介助を実践しています。

排泄介助

プライバシーや羞恥心への配慮はもちろん、生活リズムの安定のため、夜間はゆっくり寝ていただくことを基本としています。個人の意思を尊重し、一人ひとりに合った排泄介助を行うことで、気持ちよく過ごしていただけるよう配慮しています。



入浴介助

週3回の入浴を基本とし、身体の清潔保持・スキントラブルの防止に努めています。入浴時は看護師とのサポート体制も整っており、一人ひとりの身体状況に合わせ、寝台浴・チェア浴・一般浴などの入浴方法で安全に入浴できるよう介助しています。



食事介助

いつまでも食べる意欲、楽しみや喜びを持ち続けられるよう、栄養部との協力のもと、一人ひとりに合った食事を提供し、安全においしく食べていただけるように介助を行っています。



2

医療との連携

介護部では医療との連携を大切にしています。施設とグループ内医療機関との協力体制が充実しているため、さまざまな疾患を持った患者さん・利用者さんの毎日を支えることはもちろん、休日や夜勤帯における急変や体調不良時にも対応できるよう、24時間365日体制で対応しています。また、刻々と進化する医療を知らなくては良質な介護を提供できません。病院との合同研修を企画し、年間を通して医療知識を学ぶ機会を多く取り入れ、日々の介護に活かしています。



当グループでは患者さん・利用者さんとスタッフとの、心と心のつながりを大切にしています。互いに楽しく笑顔になれるような介護の提供を目指し、さまざまな取り組みを行っています。

3

スキルアップ推進

1年間の研修計画を立て、各エリアで研修会を実施しています。施設内研修やグループ内研修で、介護知識や介護技術のレベルアップ、専門的な資格の取得など、スキルアップを応援します。

介護職員初任者研修の受講料を全額施設負担

無資格で入職した介護経験のない職員の方に対して「介護職員初任者研修」の受講料を全額施設負担しています。介護経験のない方でも、いち早く現場で即戦力となるよう支援します。

介護福祉士資格の取得を応援

介護福祉士資格の取得を目指している職員に対して外部講師を招き、介護福祉士受験講座を開催しています。2016年度は、9月から1月までの月2回、受験講座を実施しました。

医療介護福祉士の育成

グループが推奨する資格のひとつに、医療知識を持つ「医療介護福祉士」があります。積極的に研修受講をサポートし、チーム医療の一翼を担う人材育成に取り組んでいます。

勉強会

グループが推奨する資格取得を希望する方に向け、資格試験までの間、不定期で勉強会を開いています。院内や施設内にて少人数で実施することが多く、質問しやすい環境で、勉強もはかどります。

自己研修

キャリアアップを目的とした研修への参加を応援します。
(外部研修の情報提供、研修費用の補助、職務免除等の時間的援助など)

4

学術研修・学会発表の推進

当グループでは学術的な発表を推奨しています。日々の業務のなかで生まれる小さな疑問を自ら研究・発表することで、日常業務に対する姿勢を振り返り、常に新鮮な姿勢で取り組むことができます。学会発表の機会が少ない介護職も、院内での研究発表をステップに、グループ学会や全国大会へも積極的に参加でき、ひとつずつステップアップしていける環境が整っています。

グループ学会

年に1回開催され、グループの病院・施設の各部門が参加し、取り組み事例の発表を行います。介護部はもちろん、他職種の取り組みと成果を聞くことができ、日々の介護へ活かすヒントや新しい知識が得られます。

患者さんにとっての癒しを目指す！

病院 介護士の特長

病院では治療がメイン。医療の知識を習得したうえでの介護が必要です。
医師・看護師の指示のもと他職種との連携を密にし、安全な介護を行っています。

病院介護士の仕事というと、看護助手や補助と言われていた時代もあり、介護士は、あまりよいイメージがないかもしれません。仕事内容は、排泄や入浴、食事のケアといった施設と同じような生活全般のケアになりますが、重症度の高い患者さんも多く、人工呼吸器・心電図モニター・24時間の点滴管理など、介護をするうえで医療的な知識の習得も必要になります。単に介護を行うだけでなく、介護部としてカンファレンスや申し送りに参加し、他職種との連携を密にすることで患者さんの安全と安心を守ります。患者さんにとって、病気を治療するため辛いことも多いなか、私たちにできることは、安心できるひとときを提供し、声に出せない想いを受け止め、今日できる精一杯のケアをすることだと思います。



おむつ交換のとき「あんたにしてもらおうと安心なんよ」と患者さんに言われたことがあります。患者さんにとって、安心してちょっとだけわがママが言えるような介護士でいたいと思っています。



平成記念病院で働く 大石順子さんの1日

8:20

出勤

申し送りノートに目を通しながら、夜に変わりはなかったか、夜勤明けの職員から情報を得ます。

8:30

環境整備

1日の仕事の始まり。おむつ交換やシーツ交換、ベッド周りを整えて、患者さんの清潔保持に努めます。

12:00

お昼休憩

多職種のみんなで楽しく談笑。パリストアの機械があるのでおいしいコーヒーも飲めます♪

13:00

入浴介助

午後の仕事の始まり。午後から予定の患者さんに声をかけながら入浴介助やおむつ交換を行います。

17:00

退勤後

仕事帰りにカフェで、お茶をしながら読書するのが至福のひととき。1日の疲れが吹き飛びます。

利用者さんの生活を支える！

施設介護士の特長

施設では生活の援助がメイン。利用者さんの生活を支えるアイデアが必要です。
主体的に動いて、利用者さんが何を望んでいるのかをしっかりと見つけ出すことが重要です。

施設介護士の仕事は、主に利用者さんの生活を支援することです。入浴や排泄、食事など身の回りのケアをはじめ、利用者さんの心の声に耳を傾けます。最近では、一定要件を満たした介護福祉士であれば^{かくたん}喀痰吸引などの特定認定行為も行えるようになりました。施設は介護士が主体なので、多くの場面でアイデアや方向性を打ち出します。そして、それを実施できるよう環境への配慮や、他職種への協力要請などを行います。このように、施設では介護士が活躍できる場面が多々あります。ですが、サービス内容などの本質的なところは、病院や施設など介護現場が変わっても、さほど変化はありません。目の前にいる利用者さんに対して自分ができる最高のケアを提供するのみです。



ヴィラ町田で働く
白井あかねさんの1日

外食レクリエーションを行ったとき、施設内ではなかなか見せない「食欲」を見せてくれます。おいしい物を食べて身体全体からにじみ出た笑顔が見られたとき、私たちが同じくらい至福を感じます。

8:50	9:00	12:00	15:00	17:30
出勤	環境整備	お昼休憩	レクリエーション	退勤後
まずは申し送りノートに目を通します。その後、夜勤時からの申し送りを受けて状況を確認します。	ユニット内の環境を整備。1日を気持ちよく過ごせるよう、床掃除やリネン交換を午前中に実施します。	業務から離れて談笑。人生の先輩に育児相談をしたり、同僚とドラマの話をしたり、楽しい時間を過ごします。	レクリエーションやケアを行います。できる限り利用者さんの意向を尊重し参加してもらいます。	元気なわが子のため、買い物の日課。必要な分だけ毎日買う！なので雨の日も風の日も買い物に行きます。

- 病院の介護士 -

対談

親川 直樹

地域包括ケア病棟

×

光岡 亜砂美

地域包括ケア病棟

※掲載情報は取材当時のものです

先輩の仕事を見ながら吸収

光岡 親川くんは今年の3月に介護福祉士に合格したよね、あらためておめでとう！

親川 ありがとうございます！病棟のみんなにも祝ってもらえました。

光岡 こちらから「勉強捗ってる？」って声はかけたけど、特に質問もされることがなかったし、余裕だったのかな。

親川 そういうわけではなかったですけど、ラストスパートでがんばりました（笑）。

光岡 私はずっと別の病棟にいたので、親川くんと一緒に働き始めてからは1年くらいだよ。

親川 この病棟の仕事については僕が教えることもありましたが、介護士としては光岡さんは先輩なので、お仕事を見ながら、いいところがあれば盗もうと思っていました。

光岡 そうだったんだ（笑）。一生懸命やってるなって

思ったし、吸収も早いって印象があったかな。質問もたくさんしてくれたね。

親川 ここは職場の風通しがとてもいいので、先輩にも相談しやすかったです。

光岡 あと、この病棟の介護士のなかでは年下ってということもあって、愛されてるよね。

親川 そうなんですかね、みなさんにかまってもらっていると思います（笑）。

ADLが向上することに感じるやりがい

光岡 親川くんは、ここが介護士として初めての勤務先なんだよね？

親川 もともとは物流会社でフォークリフトを運転していたんですが、1人でひたすら黙々と仕事をする環境で、自分にとってはずっとこれ続けるのは難しいなと思って…。転職活動をしていたら、当時この病院にいた友人から誘われて、採用面接を受けることになったんです。

光岡 もともと目指していたわけではなかったんだね。

親川 ちょっと言いづらいですが（笑）。でも働き始めたら、やりがいがある仕事だなと感じましたし、先輩たちからの勧めもあって、3年働いて介護福祉士の資格を取ることを目指すようになったんです。





光岡 環境が良かったんだね。どんなところにやりがいを感じた？

親川 最初はトイレに行けなかった方が行けるようになった、ご飯を食べられなかった方が食べられるようになった、っていう ADL（日常生活動作）が向上していくところですね。

光岡 そうだね、患者さんのできることが増えていくのは嬉しいよね。

親川 光岡さんはもともと施設でも働いていたんですね。病院との違いはどんなところだと思いますか。

光岡 以前はグループ外の有料老人ホームで働いていたんだけど、病院と違って「家」としてみなさん生活されているから、アットホームな雰囲気は病院よりもあるね。より密接というか、「家族として関わる」という面が強いと思う。

親川 その雰囲気も魅力的ですね。病院はもっと目的がはっきりしているところがあるというか。

光岡 特にこの病棟は 60 日っていう期間で在宅復帰を目指すっていうことが決まっているから、より明確で。家に帰ってからの生活を見ずえて介護

を行うことが求められるし、だからこそ、さっき親川くんが言ったように、ADL 向上っていうのが、大きなやりがいになりやすいよね。

ステップアップ、後進の育成、それぞれのこれから

光岡 これからはどんなことを目標にしていくのかな？

親川 介護福祉士の資格を取ることを目標にしていたんですが、達成してしまいました（笑）。でも、今年からこの病棟介護士のリーダーという役職に就かせてもらったので、がんばってみんなを引っ張っていけたらなと思っています。

光岡 親川くんは、上を目指せる存在だと思うから、どんどん上がっていけるようにがんばってほしい！

親川 どうでしょうか…（笑）。でもそうなれるよう努めます！光岡さんはどんなことを目標にしているんですか。

光岡 私は上を目指すというよりは、後輩の育成だね。親川くんが上がるようにフォローもしつつ、新しく入ってくるスタッフの教育にも力を入れたいなって。続けていってもらうためには、教育体制がしっかりしていることがとても大事だからね。気持ちを持って入ってくれた人が、ちゃんと続けていけるように仕事を教えていけたらと思うよ。

親川 僕も期待に応えられるように努力していきます！



- 施設の介護士 -

対談

前島 美由紀

ヴィラ町田
(介護老人福祉施設)

×

武藤 梨央

ヴィラ町田
(介護老人福祉施設)

※掲載情報は取材当時のものです

「初心を忘れない」姿勢を大事に

前島 武藤さんは入職した当初から、利用者さんに対する対応がとても丁寧でやさしくて、尊敬できるなあって思ってたよ。

武藤 ありがとうございます！私からすると前島さんは声をかけやすく、親切になんでも教えてくれましたし、信頼しています。

前島 丁寧な姿勢は、前に働いていた施設とかで身につけたのかな。

武藤 介護士の専門学校で「常に利用者さん目線である」ということをずっと言われていたの、それが大きいかもしれないです。気持ちに余裕がなくなりそうな時も、必ず「初心に戻ろう」として心がけています。

長い時間をかけて関係性を築く

前島 どんなときにやりがいを感じる？

武藤 「ありがとう」と言っていただけの嬉しさはすごくありますね。

前島 笑顔で言ってもらえた時は本当に「がんばろう」と思えるよね。不意に言われると、すごくジーンとしちゃうというか。

武藤 すごく感激しますよね。前島さんは、利用者さんと接するときにどんなことを大切にしていますか。

前島 その人がどういう人であれ、できる限り味方で

ありたいってことかな。その人のことをわかってあげて、本当はどうしたいのか、なぜこういうことをおっしゃっているのか、っていうのを接しながら感じて。やっぱり、利用者さんの本質がわかるまでに時間がかかるっていうことはあるからね。

武藤 私もありました！ある利用者さんになかなか心を開いていただけず、話しかけても応えてもらえないことがあって…。前島さんにも相談しましたね。

前島 その時は「慣れているスタッフに対応してもらいたい方だから、いつも通り接し続けていれば、きっと心を開いてくれるよ」と伝えてたよね。

武藤 実際、日々過ごしていたら、私の名前を呼んでくれるようになって。次第にどんどん関係が築けていけたので本当に嬉しかったです。

前島 施設は、長く時間を共にするからこそ、そうやって関係性が深められるっていう部分があるよね。その方の行動パターンや考え方をずっと見られるから、それに対して、どういうアプローチができるか考える、っていうのが働く醍醐味と言えるかも。

葛藤しながらも、理想を求め続けて

武藤 前島さんは、新人の方とはどういうところに気をつけて接していますか。



前島 初めは何もわからなくて当然なので、フォローしながら徐々に慣れてもらえるようにしているよ。やっぱり、わからなくて嫌になってしまったら続けていけないので。

武藤 私はここに入ったときは新人ではなかったですけど、そうやってフォローしてくれましたね！

前島 実際の新人時代はどうだった？

武藤 最初は理想と現実のギャップに葛藤しました…。対応の良くないスタッフさんを見てモヤモヤしましたし、やりがいもすぐには見つけられなかったです。

前島 初めはギャップで悩みやすいよね。

武藤 でも「こういう介護士になりたい」って思える先輩と出会えたことがモチベーションになったんです。これから介護士になる方も、諦めずに続けてほしいなって思います。

研鑽を忘れずにがんばる！

前島 これからはどんなことを目標にしていきたい？

武藤 ずっと、学生の時の純粋な初心を忘れちゃいけないなって思っています。それと、私のこだわりとして、利用者さんには「ずっときれいでいてほしい」って思うんです。自分で身だしなみとか身の回りのことに気がつけなくなってしまった時、例えばお化粧品はできなくても、髪を整える、顔を拭くとか、それだけでも気分が違

うんじゃないかなって。みんなの前に出るときは「少しでもきれいでいられるように」って考えています。

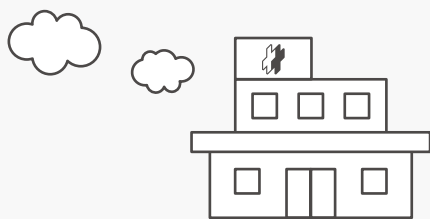
前島 武藤さんらしいこだわりだね！私は、新しい情報が日々出てくるので、どんどんそれを取り入れていきたいって思っているよ。それによって介護の質も変わってくるし、日々勉強して、最新の介護士になりたい（笑）。

武藤 すごい！日々仕事をしていると、つい「現状維持」って考えちゃうんですけど、とても刺激になります。

前島 幸い、グループ内部で研修があるし、外部研修にも補助が出るものがあるから、機会を見つけてどんどん勉強していけたらなって。

武藤 私もがんばります！





Group LIST

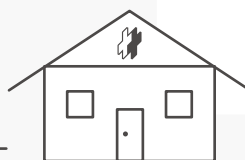
当グループは、東京・大阪をはじめ全国に病院・施設・学校を開設・運営しています。治療を終えた患者さん・利用者さんを早期に受け入れ、積極的な治療とリハビリテーションを行い、短期間で在宅復帰を目指します。今後は、世界にグループの医療を広めることを目的に、インドネシアで海外事業も展開予定です。

病院	26	特養	27
老健	11	介護医療院	2
グループホーム	9	ケアハウス	5
有料老人ホーム	12	小規模多機能	3
訪問サービス	12	通所サービス	7
居宅支援サービス	3	障害福祉施設	7
クリニック	2	学校	3

※開設予定も含む / 2022年3月現在

くわしくはこちら

平成医療福祉グループ



千葉県

- 印西総合病院
- ケアホーム船橋
- 訪問ステーションてととと印西
- 印西居宅介護支援センター

神奈川県

- 平成横浜病院
- ケアホーム三浦
- ヴィラ南本宿
- ヴィラ横浜
- ヴィラ桜ヶ丘
- ヴィラ神奈川
- ヴィラ都筑
- ヴィラ泉
- ケアホーム横浜
- 訪問ステーションてととと戸塚

東京都

- 世田谷記念病院
- 大内病院
- 多摩川病院
- 平成扇病院
- 緑成会病院
- 緑成会整育園
- ケアホーム足立
- 藤香苑
- ケアホーム千鳥
- ヴィラ町田
- ケアホーム板橋
- ケアホーム葛飾
- ケアホーム花畑
- ケアホーム練馬
- グループホームこもれび
- グループホームかりん
- 訪問ステーションてととと大岡山
- 訪問ステーションてとと小平
- サポートハウスココロネ板橋
- OUCHI CAFE・KITCHEN
- 聖和看護専門学校

大阪府

- 豊中平成病院
- 弥刀中央病院

- 泉佐野優人会病院
- 平成記念病院
- 淀川平成病院
- 堺平成病院
- 岸和田平成病院
- 淀川暖気の苑
- 離宮千里山
- ケアホーム豊中
- 弥刀介護老人保健施設
- エスペランサ
- レジデント豊中
- レジデント泉佐野
- メディケアハウス春木
- 優人会小規模多機能センター
- ハート訪問看護ステーション
- 訪問ステーションととと東大阪
- 訪問ステーションととと泉佐野
- 中央デイサービスセンター
- だんけのそのポレポレクラブ
- 海萌
- PALETTE
- おうち診療所堺

三重県

- ヴィラ四日市
- 富洲原複合型サービスセンター

和歌山県

- 緑風苑

兵庫県

- 平成病院
- 東浦平成病院
- 西宮回生病院
- 大原病院
- 南淡路病院
- 神戸平成病院
- ケアホーム住吉
- ヴィラ播磨
- ヴィラー宮
- かおりの丘
- ケアホーム東浦
- ケアホーム南淡路
- ふるさとの家
- ヴィラ光陽

- 平成病院 平成介護医療院
- 東浦介護医療院
- グループホーム北淡
- ケアハウス有馬ホロンの苑
- ケアハウス淡路エルベ
- ケアハウス東浦エルベ
- レジデント東浦
- レジデント南淡路
- 訪問ステーションととと洲本
- ココロネ淡路
- サポートハウスココロネ住吉
- 平成淡路看護専門学校
- 平成リハビリテーション専門学校

徳島県

- 博愛記念病院
- 徳島平成病院
- 江藤病院
- 浜病院
- ヴィラ羽ノ浦
- ヴィラ勝占
- ケアホーム鷺敷
- 平成アメニティ
- 明和苑
- グループホームはまど
- ケアハウスエルベ
- 岬ハウス
- レジデント勝占
- レジデント木津
- レジデント渭北
- メディケアハウス平成
- 有料老人ホーム蘭方
- 八万小規模多機能センター
- 南部訪問看護ステーション
- 平成ヘルパーステーション
- 訪問ステーションととと徳島
- 平成デイサービスセンター鳴門
- デイサービスしおかぜ
- 那賀町鷺敷デイサービスセンター
- 平成デイサービスセンター渭北
- 平成在宅介護支援センター

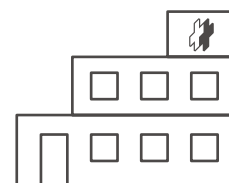
山口県

- 山口平成病院
- ヴィラ本郷

- ケアホーム山口
- へいせいホーム
- グループホーム本郷
- グループホームだんけぐーと
- グループホームだんけぐーと有延
- ケアハウス山口エルベ
- レジデント山口
- 平成小規模多機能センター
- 訪問ステーションととと岩国
- 平成デイサービスセンター平田
- 平成デイサービスセンター黒磯
- 岩国市岩国第三地域包括支援センター

海外（インドネシア）

- HMW Rehabilitation Clinic



仕事のフィールド

1 病院

治療をメインに、看護計画に沿ってケアを行います。医師・看護師の指示を受け、介護士も患者さんの医療的な管理をしながら、排泄や入浴、食事など生活全般のケアを安全に行います。患者さんに何か異常があったときは、医師・看護師の指示で動きますが、基本的には看護師と協力してケアを行います。入浴介助も看護師と行い、入浴中の万が一にも備えます。そして辛い治療やリハビリテーションに耐えている患者さんに寄り添います。

グループ内にある病棟

一般病棟

急性期疾患を患った患者さんを、集中的な治療が必要な時期から安定するまで受け入れ、治療とリハビリテーションにより早期復帰を目指します。

回復期リハビリテーション病棟

入院するには一定の疾患条件や期間が決まっています。発症前の状態を目指し、治療とリハビリテーションを提供する病棟です。

医療療養病棟

急性期病院での治療後、すぐに在宅復帰するには不安があり、引き続き治療とリハビリテーションが必要な方を受け入れている病棟です。

地域包括ケア病棟

入院期間が60日に限られ、在宅復帰を目的とした治療とリハビリテーションが必要な方や、在宅で体調不良を起こした方を受け入れる病棟です。

障害者施設等一般病棟

重度の意識障害や脊髄損傷などの重度肢体不自由の方、神経難病などに罹患された方を受け入れている病棟です。

認知症ケア病棟

在宅生活において認知症の諸症状を緩和するため、認知症を専門的に診断・治療するための病棟です。

精神病棟

精神障害、認知症の慢性期を対象とした療養病棟です。セルフケアレベルの維持に努め、その人らしい生活が送れるようにサポートする病棟です。

ほか



2 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)

身体状況により常時介護が必要で、家での介護が難しい方に入所いただき、24時間体制で食事や入浴、排泄などの日常生活に必要な介助を提供する施設です。

日常生活の介助と健康管理をメインに介護を行います。介護度の高い利用者さんが多いですが、日々の生活に寄り添い、じっくりと関わっていくことができるので、利用者さんが心を開いてだんだんと家族のような関係になることもあります。日々の生活に安心と癒やしを提供し、利用者さんのQOL(生活の質)向上に努めます。



3 介護老人保健施設

在宅復帰を目標に、生活の介助や健康管理を行いながら、リハビリテーションによる機能訓練を提供し、自立をサポートする施設です。

日常生活の介助と健康管理をメインに介護を行う点は介護老人福祉施設と似ていますが、在宅復帰という大きな目標があるので、一人ひとりの状況に合わせ積極的に自立を促す介護を行います。施設内に介護士以外のスタッフも多く、状況や場面に合わせチームワークよく動き、協力して利用者さんをサポートします。



4 デイケア

リハビリテーションに特化した送迎付きの日帰りサービスで、専門スタッフによるリハビリテーションやレクリエーション、食事などが提供される通所型サービスです。

デイケアでは食事や入浴の介助のほかに、リハビリスタッフと協力して、レクリエーションを考えたり、生活リハビリを実施したりと、機能向上や機能維持を目的とした生活の介助が必要になります。その日その日に合わせてやる気の維持や応援など、身体はもちろん心もしっかりサポートします。



5 デイサービス

送迎付きの日帰りサービスで、入浴や食事、ほかの利用者さんとの交流など、ご家族に代わって充実した1日を過ごせるようサポートする通所型サービスです。

外食や作品づくりなど、さまざまなレクリエーションを企画・提供して、充実した1日を過ごしていただけるようサポートしています。自宅への送迎も行うので、ご家族との関わりも深くなりやすく、ご家族・利用者さんの双方に寄り添い、それぞれの希望を叶えられるようサポートします。



6 訪問介護

ご自宅へ伺い、介護・補助を行います。訪問先で利用者さんのケアをするだけでなく、介護方法や悩みなどご家族からの相談にも対応します。

排泄・入浴・食事などを提供する身体介護と、掃除・買い物・調理といった生活支援のサービスがあり、直接的にご自宅での生活を支えます。また、ご自宅での生活の様子をケアマネジャーに伝える重要な役割もあります。ご家族・利用者さんとの距離が近く、お話を楽しみにされている方も多いためコミュニケーションが大切になります。



7 居宅介護支援事業所

ケアマネジャーとして介護サービスが必要な人のお話を聞きにご自宅を伺い、必要なケアプランを立て、理想の介護が受けられるよう手配・手続きを行います。

ケアマネジャーの資格を持っている方であれば、施設に併設されている居宅介護支援事業所などで活躍できます。他職種との連携や相談に来るご家族のお話を伺い、何を必要としているのかを聞き出すなど、しっかりコミュニケーションを取ることが大切になります。



取得資格・学会参加実績

1 各種取得資格

当グループには、自己研さんを常に怠らないスタッフが多数在籍しています。
自身のスキルアップはチーム力の向上につながり、その目的はただひとつ、患者さん・利用者さんへの還元です。
以下の資格はスタッフが保有する一部です。

主な資格

介護職員初任者研修／介護福祉士実務者研修／介護福祉士(国家資格)／介護支援専門員(ケアマネジャー)／医療介護福祉士／喀痰吸引等研修／認定介護福祉士／認知症介護実践者研修／認知症介護実践リーダー研修／認知症介護指導者研修／アセッサー講習／移動介護従事者(ガイドヘルパー)／福祉住環境コーディネーター／高齢者コミュニケーター／福祉用具専門相談員
ほか

2 学会参加実績

全国さまざまな学会で演題発表を行った実績があります。
学会参加も今まで以上に取り組み、スキルアップにつなげていきます。

学会実績

日本慢性期医療学会／徳島県介護老人保健施設大会／全国介護老人保健施設大会／介護老人保健施設中四国ブロック大会／平成医療福祉グループ学会／慢性期リハビリテーション学会／かながわ高齢者福祉研究大会／徳島県慢性期医療学会／日本認知症グループホーム学会
ほか

就職に関するQ&A

question **1** 教育制度はどのようになっていますか？

answer

新人から中堅・役職者までそれぞれの段階に合った教育研修制度があります。
経験者にはスキルアップのための認定資格(医療介護福祉士・介護職員による^{かくたん}喀痰吸引
研修など)の受講など、さまざまな形で自分を磨くチャンスをご用意しています。

question **2** 勉強会の頻度はどのくらいですか？

answer

各病院・施設により開催頻度は異なりますが、月に1度は必ず研修や勉強会があります。
そのほか、外部研修も積極的に参加できる環境を整えています。

question **3** 学会参加や勉強会参加への補助制度はありますか？

answer

グループが推奨している、もしくは業務指示として参加をお願いしている学会・勉強会
については参加費・交通費・宿泊費はすべて病院・施設負担で参加できます。個人的に
参加したい研修は、所属長へ申請のうえ、年に1回まで病院・施設の費用負担で参加
していただけます。

question **4** 配属部署は希望できますか？

answer

まずはしっかり介護の基礎が学べる部署に配属となります。
その後はご本人の希望や面談などで配属先は決定されていきます。
ただし、状況に応じた配属となるため、希望が必ず通るとは限りません。
ご了承ください。

question **5** 子育て中に働きたいのですが、託児所はありますか？

answer

託児所の有無は病院・施設によって異なります。託児所が整備されているところでは、3歳まで無料で利用していただけます。また、早出・遅出・日曜祝日勤務・夜勤などにも対応しています(事業所によって若干異なります)。託児所がない場合でも、子育てを応援する姿勢は変わりませんので、育児にかかる休暇などの支援体制を整えています。

question **6** 休日・休暇はどのように設定されますか？

answer

年間休日は110日です。多くはシフト制になっています。365日サービスを提供しているため、決まった曜日に休みを取ることは難しいですが、月平均8~9回の休日を取っていただくことになります。また、夏季休暇と冬季休暇がそれぞれ3日間ずつあり、有給休暇を取ることも可能です。

question **7** 職員寮はありますか？また、ある場合は利用できますか？

answer

職員寮の有無は病院・施設によって異なります。
利用の条件なども異なりますので、入職を希望される病院・施設がありましたらお電話やメールでお問い合わせください。

question **8** 平成医療福祉グループは全国展開しているとのことですが、グループ内での転勤などはありますか？

answer

基本的にはありませんが、研修移動をお願いする場合があります。
ただし、研修終了後は基本的には元の勤務地へ戻ることが前提です。
全国展開の強みとして、諸事情(結婚など)で県外へ行くといった場合でも、引っ越し先付近に関連病院・施設があれば、そちらへ転籍することも可能です。

福利厚生

休日・休暇

4 週 8 休・夏季休暇 3 日・冬季休暇 3 日(年間 110 日)、有給休暇：初年度 10 日(最高 20 日)、
慶弔休暇・産前産後休暇・育児休暇・介護休暇

待遇

退職金制度あり(勤続 3 年以上)、賞与(年 2 回)、給与見直し(年 1 回)、役職手当、
皆勤手当、時間外手当、通勤手当全額支給(規程あり)、早出手当、夜勤手当、
介護職員初任者研修費用 全額補助制度あり

福利厚生

各種保険完備(健康・厚生・雇用・労災)、職員食堂(管理栄養士監修)完備、福利厚生サービス「福利厚生倶楽部」(宿
泊施設・スポーツ施設・リラクゼーション施設等の利用時優待)、契約保養所(エクシブ)、人間ドック利用補助制度
(規程あり)、外部カウンセリングサービス、無料託児所(施設による)、送迎バス(施設による)、マイカー通勤可(施設
による)

育児・介護支援

育児短時間勤務：小学校卒業まで利用可(諸規程あり)
介護短時間勤務：5 年まで利用可(諸規程あり)

自己研さん・スキルアップ支援

内部研修会・学会(グループ学会への参加と演題発表、各部門別の内部研修会あり)
外部研修会・学会(研修会・学会への参加費用補助制度あり)

※ 病院・施設により規程内容が異なる場合や、利用できないものもあります。また、職種により待遇内容が異なる場合があります。
なお、内容は規程改変により変更されることがあります。くわしい内容は各施設にお問い合わせください。

お問い合わせ  



グループサイト

<http://www.hmw.gr.jp/>

平成医療福祉グループ 



Facebook @HMW.group



Instagram @hmw_group



平成医療福祉グループ
HEISEI MEDICAL WELFARE GROUP

